

患者さんの気持ちに寄り添い 安心を与えるお仕事です

かんじし 看護師

病院や診療所などに勤務し、診療の際の医師の補助や入院時の食事や入浴の介助などを行う他、ソーシャルワーカーや医師と協力して退院支援も行いうこともあります。

いとかず しほ
右: 糸数 詩穂さん (26歳)
石嶺中学校、首里高等学校を卒業後、県立浦添看護学校にて看護師の資格を取得。
おおしる たくぞう
左: 大城 拓三さん (29歳)
南星中学校、美来工科高等学校卒。那覇看護専門学校で准看護師、東京の板橋中央看護専門学校で看護師の資格を取得。



「僕はもともと沖縄に居るつもりで東京に出て看護師の資格を取り、最新の医療技術を持つ病院で経験を積みました。精神科の看護師を志したのは、他の科と比べて

男性看護師が必要とされているから。衝動的な行動に出る患者さんもいて危険な事もありますが相手のペースにのまれるのは禁物。冷静さの中にも思いやりの気持ちを持って接してはます」と大城さん。私は母が看護師なので自然と看護師を志していました。神奈川県、沖縄の小

児科クリニックを経て天久台病院に転職し、現在子育てをしながら働いています。職場結婚なのでお互い仕事に理解があり、恵まれた環境で子育てしています。男性看護師に助けてもらう事は多いですが、患者さんに対する気持ちの面では負けません」と糸数さん。



介護・医療・福祉に興味がある！



天久台病院には県内でも数少ない精神科救急対応を行う「スーパー救急病棟」があります。



看護師は患者さんが一番頼りにする存在なので気持ちに寄り添い、話を聞くことが大切。



院内のパソコンからアクセスできる電子カルテで患者さんの状況を確認して対応します。



些細な事が大きな問題へと発展する可能性があるため、スタッフ間で密に情報共有をします。



天久台病院の地下には職員用の食堂があります。栄養バランスに優れ、安くて美味しい♪

看護師の必需品

- ▲3色ボールペン
日勤は黒、夜勤は赤、青は準夜勤など、各勤務帯で色分けし、患者さんに薬を出したタイミングなどがひと目で分かるようにしています。
- ▲マスク
感染症の予防という面もありますが、冷静でいなければいけない場面で、表情を見せないようにマスクを着用することもあります。
- ▲手指消毒
介護が必要な方もいるので、患者さんと接触した際は必ず手指の消毒をします。手が荒れるのでハンドクリームも必須。
- ▲笑顔
患者さんを安心させるのは笑顔。どんな時にも優しさを持って接します。
- ▲カードキー&鍵
一部の病棟では、患者さんが勝手に出ていかないように、病棟やエレベーターなど施錠しているため、職員は複数の鍵を持ち歩いています。
- ▲パソコン
今は紙の書類と電子カルテの両方ありますが、今後は電子カルテに1本化される予定なので、パソコンなしに業務は進みません。



午前9時、入院病棟では一斉に投薬、検温、入浴介助が始まり忙しくなります。



看護師ってどんな仕事をするの？

午後は病棟を見て周り患者さんの様子を確認し、困っている方がいたら話を聞いて対応します。日中の外来は症状を自覚し自分の意思で入院を希望して来る患者さんが多いので比較的穏やか。



天久台病院は総合病院などと違い患者さんの食事が普通食のため、職員用の食堂でも提供されます。体力的にも精神的にもハードな仕事なので、栄養バランスに優れた美味しい食事は活力になります。



天久台病院はお年寄りの患者さんが多いので看護助手さんと協力して、車椅子を押ししたり入浴や食事のお手伝いをします。



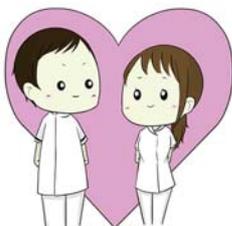
介護・医療・福祉に興味がある！

夜間帯の外来は、救急で搬送されてくる方が多数。警察官同伴で受診される方、衝動的な行動をしてしまう方もいるので、ペンなど先の尖ったものは危険なので、ポケットを空にしてから対応します。



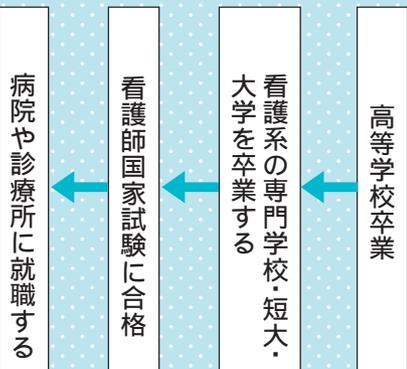
投薬や筋肉注射など一般の病棟の看護師と同じような仕事もありますが、ここでいちばん大切なのは患者さんの話をちゃんと聞いて、気持ちに寄り添うことです。

看護師は同じ悩みを持ち大変さを分かり合えるので、職場結婚が多い職業です。残業はほとんどなく、勤務の希望が通りやすいので子育てがしやすいのだそう。



10年20年と長期入院されている患者さんが多いので、退院支援に力を入れています。患者さん本人の希望を聞いて、ソーシャルワーカーや医師へと橋渡しをするのも看護師の仕事です。

※看護師の業務は病院や診療所で多少異なります。



どうしたら
なれる？

看護師

給料はどれくらい？

求人誌でみる看護師(日勤)の平均月給は20万6,445円です。ただし勤務形態や業務内容により給与幅があり、一般的に夜勤等の業務がある場合は手当が付きます。

10年後のきみたちへひと言

10年後の日本は今以上に高齢者が多い時代になっているはずなので、1人でも多くの看護師が必要です。看護師の仕事は、経験も必要ですがベテランだけでは成り立ちません。常に新しい風が必要なので、先輩方と意見を出し合って、より良い環境を作ってください。

*求人広告における賃金調査(2018年求人おきなわデータ)